



日本共産党文京区議会議員
まんだち幹夫 週刊 通信
 2011年8月5日号 No.203

'みなさんをいつもまんやかに、

区議団控室：5803-1317（直通）
 萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7
 ・fax 3868-8355
 メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ <http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/>でもご覧いただけます》

区内各団体と、来年度予算要望をお聞きする懇談会が始まりました

「区は、商店街振興や区内業者をまもる姿勢があるのか」
 これらの願いを正面から受け止めるべきです。



毎年この時期恒例の、区内各団体との来年度予算要望の懇談会を開催しています。

商店会からは、「営業がたいへんで奥さんはアルバイトに出たり、現状では後継者ができない」など、実状が訴えられました。コンビニなどチェーン店の従業員の大方はアルバイト、個人商店ではそうはいかない。正社員として区内で働き住める社会にしていくなど、積極的な意見も寄せられました。

区内の中小企業者からは、今文京区が検討している契約に関する「総合評価制度」（価格だけでなく地域貢献など考慮する）について、「区内業者保護、育成からみて配慮がまだ足りない」



各団体との懇談会＝区役所内で

「区の仕事の実績評価を明確にすべき」など意見が噴出しました。「夜中であろうが区から緊急連絡がくればすぐ対応している実績は、どう

評価されるのか」まことにもつともな意見です。これらの声が生かされるよう、各団体から出された要望はまとめて次の議会や申入れに生かしています。

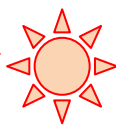
まちづくり、絶対高さ制限を
考える懇談会

8月18日(木)

午後6時半～

・シビック地下1階のアカデミー文京・学習室にて開催
 ・当日はまちづくりの専門家の意見もお聞きし、懇談します。ぜひお越しください。

早朝からラジオ体操、そして防災訓練



なかなか参加できずにいた夏休みのラジオ体操。やっと最終盤の30、31日に伝通院境内の会場に参加しました。昨年より少ないです、というものの200人近い親子が集まっています。久しぶりの体操が爽快でした。

31日は体操終了後、礪川小学校庭で防災訓練がつづきました。近隣町会から多の方々に参加して、消火器の使い方、AEDを使つての救命訓練、そして保存食のカップ麺を食べました。カップ麺は実は、水でもどして食べられることが分かりました。40分かかりますが、火が使えないときでも食べられるということです。



まんだち日誌

27日 午前、午後と、来年度予算要望懇談会。やはりじかに会って話を伺うと深まります。

夜、源覚寺で通夜に参列。

29日 午後、障害者団体との懇談

「障害者にやさしい社会は、区民にも優しい社会」印象に残りました。

午後、原水禁の「平和大行進」。区役所から上野公園まで歩きました。原発事故の後だけに例年より行進への参加も多かったです。

31日 朝から、ラジオ体操、防災訓練

午後、就労の相談を受けました。夕方、息子の学校へ夏のイベントの鑑賞。家族で参加しました。

1日 9月になるとすぐに次の議会。質問内容の検討を始めました。